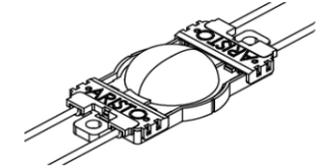


取扱説明書

APW5V-EXXロシリーズ

XX = 50 / 40 / 30 / 35 / 27 (5000K / 4000K / 3500K / 3000K / 2700K)
□ = H / E (H: Ra85 / E: Ra95)



ペンタワイドV CV-E

屋内膜照明用

この度は当社LED製品をお買い上げいただきましてありがとうございます

安全に関するご注意

感電や火傷、漏電・発煙・発火・製品落下などの重大事故や、製品周囲の構造物損傷・製品故障などの損害を防ぐために、本製品の取り扱いや施工・ご使用にあたっては以下の内容を必ずお守りください。

※ いつでも読むことが出来る様に、この説明書は製品をご使用されるお客様に必ず大切に保管してください。

- 本製品の施工などの工事には電気工事士の資格が必要です。一般の方による電気工事は法律で禁止されています。また、本製品の施工や使用などに関わり、設置国や地域にその他の法令や規制がある場合は、必ずそのすべてに従ってください。
- 本製品は屋内用の器具です、直射日光のあたる場所、雨水があたる場所、海辺などの塩害地域、温泉や屋内プールなど腐食性ガスが発生する場所、石油・化学プラントなど可燃性ガスが発生する場所、粉塵の多い場所、可燃物で製品が覆われる場所では使用出来ません。また、橋や高架など振動・衝撃が多い場所への設置、移動灯としてのご使用もおやめください。
- 製品は仕様書・図面・取扱説明書や本体表示などの注意事項をあらかじめよくご確認・ご理解の上で、正しくご施工・ご使用ください。
- 製品は許容された温湿度環境範囲内、あるいは筐体温度上限以下でお使いください。また、製品周囲は断熱材などで覆わないでください。
- 製品の取付場所の構造には製品の重量や固定力などの荷重に耐える十分な強度を確保してください。
- LEDモジュールの点灯には必ず、弊社が供給または指定・認定した駆動用電源をご使用ください。
- 駆動用電源は必ず、LEDモジュールの接続数に合った出力範囲のものをご使用ください。
- 駆動用電源（一部機種除く）には必ず、電気設備技術基準に準拠したD種設置工事を行ってください。
- LEDモジュールのコードには極性（+・-）があります。施工作業時の駆動用電源との接続においては、それらを絶対に間違えないでください。
- LEDモジュールは連結を途中でカットしたり、他の連結と接続したりしてご使用いただけません。その際にも、コード接続の極性は絶対に間違えないでください。
- 各部のコード接続は確実に、接続箇所には自己融着テープ・防水圧着端子・防水タイプ熱収縮チューブなどで十分な防水・絶縁の処理を行ってください。特に防水処理は、接続部分だけでなくコードの被覆・ジャケット部に至る広範囲に行う必要があります。
- 製品各部のコードで製品本体を吊下げたり、コードを強く引っ張ったりしないでください。また、コード被覆に工具や周辺部材などで傷をつけたり、コードを製品と構造物の間に挟み込んだりしないでください。また、張力や鋭角の曲げが生じるコード配線はおやめください。
- 駆動用電源とLEDモジュール間のコードを延長する必要がある場合には、1.25sq(AWG16相当)以上の太さの電線を ご使用ください。コード延長が極端に長くなる場合など、コードによる電圧降下に応じてLEDモジュールの光量が低下する可能性があります。
- 落雷による主電源線や構造物への雷サージの発生が懸念される場合には、製品への雷サージ印加の防止・保護の対策を充分に行ってください。
- LEDモジュールの点灯・消灯を行うためのスイッチやブレーカー類は必ず、駆動用電源の入力(AC)側に設置して下さい。
- 目に障害を起こしますので、点灯確認や点検作業の際などに、点灯中のLEDモジュールの光出射部を直視しないでください。
- 製品の真下や直近には、ストーブ・コンロなどの熱源や、加湿器などの蒸気源を置かないでください。
- 点灯中及び消灯直後の製品は高温になっていますので、手を触れないでください。また、製品のお手入れは必ず電源を切った状態で、製品の温度が充分に下がった状態で行ってください。
- 本製品にも寿命があり、たとえ外観や点灯状態に異常がなくても内部の劣化は進行している場合があります。3年に一回は専門家による点検をお受けになり、設置から8~10年を目安に交換を行ってください。(30℃を超える高温環境での点灯や、日に10時間あるいは年間3,000時間以上の長時間点灯をされた場合には、製品寿命が短くなり、交換時期を早める必要が生じることがあります。)
- 製品に万一、動作・点灯状態や外観の異常や煙や臭いの発生などが見られた場合には、ただちに使用を中止して、工事業者または販売元に交換または修理を依頼してください。
- 製品の分解や改造などは絶対に行わないでください。尚、万一故障が発生した場合にも、本製品はお客様による修理が出来ません。

警告

ご注意

お願い

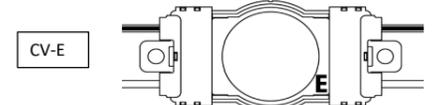
仕様

品名	ペンタワイドV CV-E							
品番	APW5V-EXX□							
定格入力	DC24V							
消費電力 W	2.28							
色温度 K	5000	4000	3500	3000	2700			
平均演色評価数 Ra	85	95	85	95	85	95	85	95
製品光束 lm	270	235	265	235	260	230	255	215
保護等級	IP67							
使用周囲温度	-20~+50℃							
梱包単位	10 個 / 30個							
保証期間	3年 (お買い上げ日より起算)							

品番
XX—色温度 50 / 40 / 35 / 30 / 27
(5000K / 4000K / 3500K / 3000K / 2700K)
□—平均演色評価数 H / E
(H: Ra85 / E: Ra 95)

製品識別

CV-SとCV-E製品の外観が酷似しておりますが、製品基板に印刷された文字により識別できます。

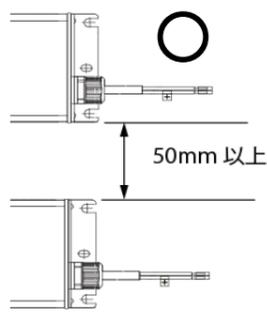


CV-S製品につきましては製品仕様図及び取扱説明書をご参照下さい。

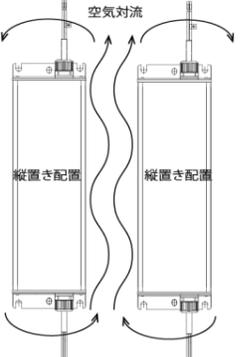
5. 電源の配置

⚠ 長期的な信頼性の確保のために、電源本体の発熱を抑える必要があります。熱が籠らないような設置場所に於いて、その配置には十分ご配慮ください。

LED電源を隣接させる場合は、50mm以上の間隔をとり設置してください。

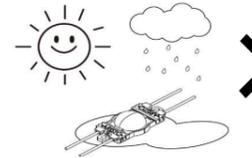


電源BOX内や屋内での収納に於いては、通気口を設け、空気対流を促進するよう電源の縦置き配置を推奨します。

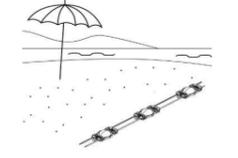


6. その他の注意

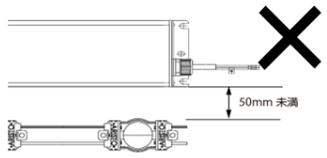
LED灯具は下記のような環境、条件では使用できません。ご注意ください。



屋外など、直射日光にさらされ、雨水により製品が水没するような場所 (灯具劣化による漏電、回路短絡火災の恐れがあります)



海辺やプールサイドなど、塩害を引き起こす可能性がある場所 (灯具劣化による漏電、火災の恐れがあります)



電源との距離が50mm未満での設置 (製品過熱による焼損やLED破損の恐れがあります)



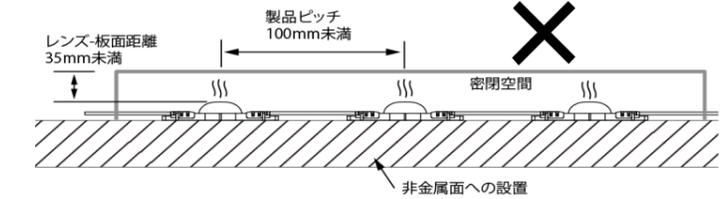
溶剤雰囲気、引火性ガスやVOC(揮発性有機化合物)雰囲気下での照射 (製品の破損や火災の恐れがあります)



振動の大きい場所 (電源、LEDの破損の恐れがあります)



同一板面の裏表での設置 (熱が籠り過熱による焼損、LED破損の恐れがあります)



- 次のいずれかの設置条件
- ・ 通気口の無い密閉空間
 - ・ 非金属面への製品取り付け
 - ・ 製品ピッチ100mm未満
 - ・ レンズ面から被照射面までの距離35mm未満 (製品の破損や火災の恐れがあります)

⚠
本製品を仕様書に記載された定格値や、使用条件を逸してご使用になった場合に起きたいかなる事故・故障・損害にも弊社は其の責を負いません。

6. 点灯しないときは

修理を依頼される前に、もう一度下記項目を確認してみてください。それでも解決しない場合や、ご不明な点はアリストジャパンまでお問い合わせください。

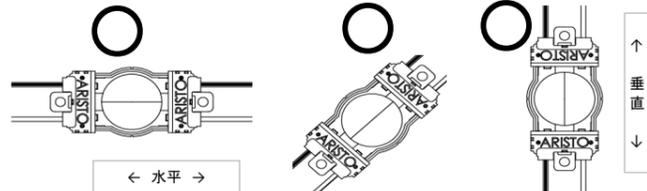
症状	原因
電源に繋がるLEDモジュールが全て点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい入力電圧が印加されていません。 <ul style="list-style-type: none"> → 交流電源から給電されているかご確認ください。 ・ 電源が接続できるLEDモジュールの上限以上のLEDが接続されています。 <ul style="list-style-type: none"> → 本取扱説明書[2. 設置数量] 駆動可能モジュール数を確認して下さい。 ・ LEDモジュールの接続が間違っています。極性と向きを合わせて下さい。 <ul style="list-style-type: none"> → 本取扱説明書[3. 製品の接続]を参照下さい。 ・ 電源の過電流保護機能が動作しています。 <ul style="list-style-type: none"> → 負荷が短絡している場合、過電流保護機能が動作します。
電源に繋がるLEDモジュールの一部が点灯するが、残りの部分が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 点灯していないLEDモジュールの極性が合っていない。 <ul style="list-style-type: none"> → 本取扱説明書[3. 製品の接続]を参照下さい。
LEDモジュールは点灯するが、輝度不足のとき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源が接続できるモジュール数範囲を超えています。 <ul style="list-style-type: none"> → 本取扱説明書[2. 設置数量] 駆動可能モジュール数を確認して下さい。 ・ 正しい入力電圧が印加されていません。 <ul style="list-style-type: none"> → 入力電圧範囲より低い場合、出力電圧が低下することがあります。 ・ 過電流保護機能が動作しています。 <ul style="list-style-type: none"> → 負荷が短絡している場合など、過大な電流が流れ、過電流保護機能が動作します。 ・ 負荷が大きすぎます。 <ul style="list-style-type: none"> → 負荷電流が大きくなり、過電流保護機能が動作します。

■ 取付方法

- 事前に必ず、「安全に関するご注意」をよくお読みの上、正しく作業を行ってください。
- 静電気による製品の故障を避けるために、作業場所・作業着や工具類の静電対策を行ってください。

1. モジュールの配置、向き

看板の深さ、乳半の種類に応じてLEDモジュールの配列を決定します。
製品の向きに制限はありません。
製品周辺に熱が籠らないように配置計画をして下さい。



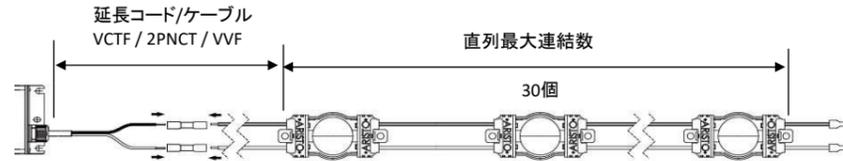
2. 設置数量

延長ケーブルの選定

最大延長寸法はケーブルの種類で変わります。
下記表を参考に選定してください。

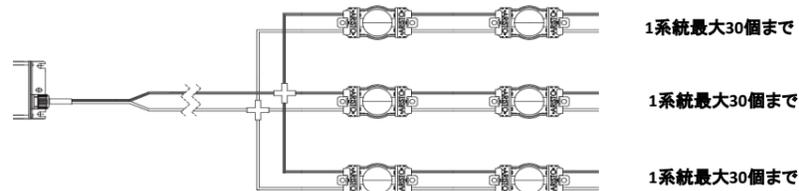
ケーブルの最大延長距離 (1系統接続時)

VCTF等の燃線ケーブル				VVF等の単芯ケーブル			
Sq				mm			
1.25	2	3.5	5.5	1.6	2	2.6	
10m	15m	25m	40m	15m	25m	40m	



電圧降下による輝度低下、輝度ムラを防ぐため、配線1系統に繋げる最大モジュール数は30個以内としてください。

⚠ 1系統31個を超えた数量のモジュールを繋ぐには、下図のように電源からなるべく近い部位で分岐配線し接続して下さい。

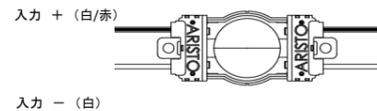


メーカー	モデル	型番	駆動可能モジュール数
共通電機	150W (防滴・看板内収納形)	WKLVZ240-6R3HJ	1 ~ 59個
レシップ	60W (防滴・看板内収納形)	K58-060C024-204	1 ~ 23個
High Perfection	30W (防滴・看板内収納形)	LP1026-24	1 ~ 9個
レシップ	15W (防水・屋外形)	K58-015C024-203	1 ~ 6個

3. 製品の接続

モジュールと配線の極性

⚠ 製品には極性があります。



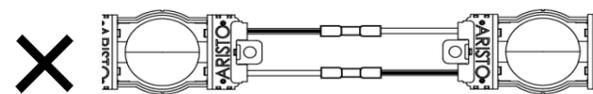
モジュールの終端処理

⚠ 終端モジュールのケーブルは開放端にし、確実に防水処理を行ってください。

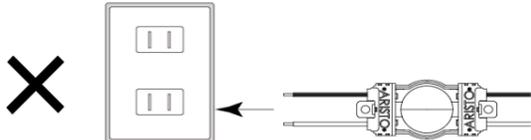


⚠ 間違った配線は、火災や故障の原因となります。施工時は間違いないよう、注意して設置作業を行ってください。

配線極性の間違い



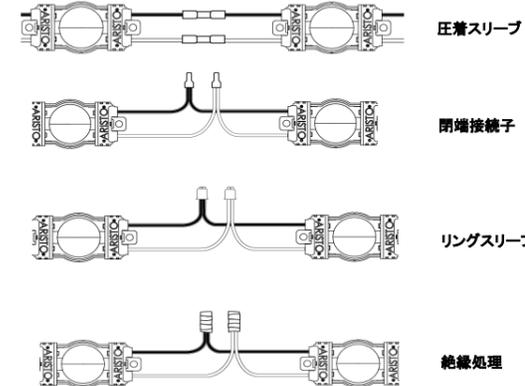
AC100V / 200Vへの直結



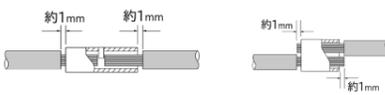
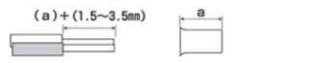
【注意】コードの結合について



結線には圧着スリーブや閉端接続子のご使用を推奨します。
リングスリーブや裸圧着スリーブによる接続には、回路短絡や漏電事故を防ぐため、作業後には必ず絶縁テープ等による回路絶縁処理を施してください。



結線作業について

- 圧着スリーブ
圧着時には電線の被覆をカシメないよう、複数電線の芯線部だけをカシメます。端子から1mm程度芯線部が露出するようにしてください。

- リングスリーブ
スリーブよりも1.5~3.5mm長めに被覆を剥いてください。カシメた後は絶縁テープや絶縁キャップにより保護してください。
 $(a) + (1.5 \sim 3.5mm)$

絶縁テープ 絶縁キャップ
- 閉端接続子
閉端接続子の種類によって先端の絶縁部の長さが異なるため、端子に合わせて奥まで挿入できる長さに剥いてください。


4. 構造物への取り付け

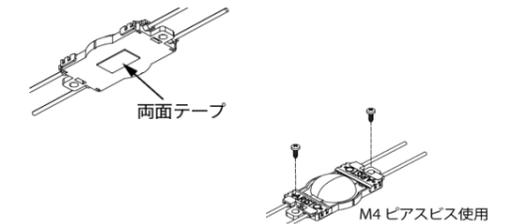
取り付けの前に、設置面の汚れ・埃などを除去します。
LEDモジュール表面の両面テープの剥離紙を剥がし、設置面に仮固定します。

※剥離紙を剥がした後、両面テープの粘着面に手指などで触らないでください。

※モジュールに貼付された両面テープのみでは製品固定はできません。

※LEDモジュールは、M4のピアスビス、φ4mm以下のリベット、あるいは十分な接着力を持ったシリコン系接着材で、構造物に確実に固定してください。

※LEDモジュールを取付ネジで固定する場合、LEDモジュールの両側の2つの取付穴をご使用ください。



お問い合わせ先

東京本社
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町8-7
サンビル 4F
TEL 03-5652-0388 FAX 03-5652-0386

西日本営業所
〒533-0031 大阪府大阪市東淀川区西淡路1-1-36
新大阪ビル 705号室
TEL 06-6195-1938